

やさしさだより



やさしさ ゆめ げんき

令和3年5月14日

No.4

文責 福永 琢也

☆今年度こそは・・・

以前萱瀬小にお世話になっていたとき、萱瀬小のすばらしい伝統の一つだと思っていたのが、「相撲」です。全校児童が一生懸命に取り組む姿は、見ている方にも感動を与えるものでした。また相撲部が対外試合で大活躍した結果も本当に嬉しく思っていました。

この「相撲」に関しては、例年5月に行われる「わんぱく相撲」、7月に行われる「ふれあい相撲」とも感染の状況を鑑みて、現時点では、白紙の状態です。昨年度、対外試合、校内相撲大会と開催できなかったこともあり、「今年度こそは」という思いはありますが、感染状況の好転を期待するだけです。校内の大会については、時期をずらして開催できるよう準備できないか検討し、準備しています。

☆今年度も読み聞かせをよろしく願っています。

毎月朝の時間を活用して、「きらきら☆」の皆様に読み聞かせをしていただいています。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から7月からの実施となりましたが、今年度は5月に第1回目を実施していただきました。読み聞かせの効果については、目を輝かせて本に集中している子どもたちの姿から、自明のものです。遅くなりましたが、きらきら☆の皆様をご紹介します。1年間よろしく願っています。

| | |
|-------------|-------------|
| 神近 　　いづみ さん | 清水 　　麻里 さん |
| 田下 　　麻里 さん | 久富 　　三美 さん |
| 富永 　　哲 さん | 島津 　　由紀子 さん |



☆子どもたちのよさがよく分かります

5月11日(火)に「縦割り班開き」を行いました。本校では、掃除を縦割り班で行います。その中では、6年生を中心に上級生が下級生に掃除の仕方を教えたり、分担や役割を決めると、子どもたち同士の関わりがよく分かります。この縦割り活動により、上の学年の子がお世話をする、リーダーシップを発揮する、と萱瀬小学校の子どもたちのよき伝統が形作られています。

上級生の振る舞いを見て、下の学年の子たちが自然に学習する。萱瀬小学校には、すばらしい学びの場があります。

